

(別添7)

記入例

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書の提出について

令和〇年 〇月 〇〇日

中部森林管理局長 殿

住 所 : 〇〇県〇〇市〇〇
商号又は名称 : 〇〇株式会社
代表者氏名 : 〇〇 〇〇

注) 共同申請の場合は、代表者が他の申請者にかかる企画提案をとりまとめの上、一つの企画提案書として作成すること。

国有林材の安定供給システム実施要領第5条第2項の規定により、買受を希望する林産物に関する企画提案書を下記のとおり提出します。

本企画提案書の提出にあたっては、虚偽の事実がないこと、協定の締結後は本企画提案書の内容に基づく取組を行うことを確約します。

また、企画提案の審査結果について異議申し立てをしないこと、本企画提案書の内容を公表すること、取組の履行状況の確認に協力することについて了承します。

なお、本企画提案書の内容に関する質問等への対応は以下の作成担当者が行います。

記

1. 国有林材の安定供給システムに係る企画提案書（様式2、価格点-別紙）
2. 添付書類 別添

(作成担当者) 担当部署・役職 : 〇〇〇〇
氏名 : △△ △△
電話番号 : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

記入例

年度	令和〇年度	令和〇年 〇月 〇〇日
物件番号	10	
予定数量	3,000	
申請者	〇〇株式会社	
	△△△△△△△	

公告物件毎に作成

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書

1 申請者の事業形態

【留意事項】

- 申請者別に事業の形態をチェックしてください。
- 複数の事業形態を有する事業者は、本物件に対する主たる形態にチェックしてください。
- ここで分類した事業の形態を取組評価点の算定において利用します。
- 共同で申請する場合は、代表者欄に○を記入してください。

代表者	申請者名	事業の形態
○	〇〇株式会社	<input checked="" type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
	△△△△△△△	<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産
		<input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 合単板 <input type="checkbox"/> LVL <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> オガ粉 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 発電 <input type="checkbox"/> 住宅メーカー <input type="checkbox"/> 製紙 <input type="checkbox"/> 素材生産

プルダウンメニューから選択

記入例

価格点

2 購入希望価格明細

(1) 素材(丸太)のシステム販売

【留意事項】

- 素材(丸太)の引渡場所に留意の上、物件ごとに作成してください。
- 価格点-別紙の樹種別、長級・径級別、品質区分別に購入希望単価(税抜)を記入してください。
- 総括表の購入希望単価(税抜)で価格点を計算します。
- 実際の購入価格は、国の予定価格以上かつ購入希望価格以上となります。
- 数量は現時点の予定数量であり確約するものではありません。
- 素材(丸太)の引渡場所以降の運搬については、購入者の責任で行います。

物件番号	10
素材(丸太)の引渡場所	最終
数量(m3)	3,500

【総括表】

樹種	数量(m3)	金額(円)
スギ	1,000	13,000,000
ヒノキ	1,000	20,000,000
カラマツ	1,000	15,000,000
その他N		
その他L		
パルプ・バイオマス材	500	2,000,000
総計	3,500	50,000,000
購入希望単価(税抜)		14,286

※価格点-別紙の購入予定材積【合計】及び購入希望価格【合計】の数量、金額を総括表に記載して下さい。

3 効果的な取組内容

(1) 目的及び方針等

記入例

取組評価点①

① 目的

国有林のシステム販売材の購入を希望する目的を記入してください。

(必須)

具体的に記入してください

② 中長期的な方針

おおむね5年後を見通した自社の経営方針や設備投資の方針を記入してください。

(必須)

具体的に記入してください

③ 短期的な効果

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の効果を記入してください。

(必須)

具体的に記入してください

(2) 需要創造への貢献等

① 中長期的な貢献等

おおむね5年後を見通した需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

(必須)

具体的に記入してください

② 短期的な貢献等

国有林のシステム販売材の購入が実現した場合における、協定期間中の需要創造への貢献、コスト削減等による国有林野事業への貢献等について記入してください。

(必須)

具体的に記入してください

(3) 共同申請の内容

共同で申請する場合、共同で申請することとなった理由、申請者間での連携の内容等について記入してください。

具体的に記入してください

4 具体的な販路(予定)※1

記入例

申請者A ※2	1000 m3
---------	---------

樹材種 A材 ※3	100 m3
-----------	--------

販売先名称	〇〇木材(株)
具体的用途	建築製材
使用樹種	ヒノキ
規格(径級/長級)	18cm上/4m
数量(m3)(丸太)	100m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	協定

加工品等の販売先※4	工務店
具体的用途	建築用
使用樹種	ヒノキ
数量(m3)(製材品等)	70m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	(株)〇〇
具体的用途	柱・土台
使用樹種	ヒノキ
数量(m3)(製材品等)	30m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

樹材種 B1材 ※3	600 m3
------------	--------

販売先名称	(有)△△木材
具体的用途	合板用材
使用樹種	カラマツ
規格(径級/長級)	14cm上/4m
数量(m3)(丸太)	600m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	ハウスメーカー
具体的用途	構造用合板
使用樹種	カラマツ
数量(m3)(製材品等)	400m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※3	〇〇建材(有)
具体的用途	住宅用資材
使用樹種	カラマツ
数量(m3)(製材品等)	200m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

樹材種 B2材 ※3	200 m3
------------	--------

販売先名称	(株)〇〇
具体的用途	土木用材
使用樹種	カラマツ
規格(径級/長級)	16cm下/4m
数量(m3)(丸太)	200m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	土建業者
具体的用途	土木用杭材
使用樹種	カラマツ
数量(m3)(製材品等)	200m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	
具体的用途	
使用樹種	
数量(m3)(製材品等)	
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

4 具体的な販路(予定)※1

申請者B ※2	m3
---------	----

樹材種 C材 ※3	50 m3
-----------	-------

販売先名称	〇〇製紙(株)
具体的用途	製紙用
使用樹種	全て
規格(径級/長級)	全て
数量(m3)(丸太)	50m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	製紙会社
具体的用途	製紙用チップ
使用樹種	全て
数量(m3)(製材品等)	50m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	
具体的用途	
使用樹種	
数量(m3)(製材品等)	
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

申請者C ※2	m3
---------	----

樹材種 C材 ※3	50 m3
-----------	-------

販売先名称	(株)〇〇発電
具体的用途	発電用
使用樹種	全て
規格(径級/長級)	全て
数量(m3)(丸太)	50m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	発電会社
具体的用途	発電用チップ
使用樹種	全て
数量(m3)(製材品等)	50m ³
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

加工品等の販売先※4	
具体的用途	
使用樹種	
数量(m3)(製材品等)	
非住宅又は輸出の実績※5	<input type="checkbox"/> 非住宅 <input type="checkbox"/> 輸出
共同申請、協定による販売先等の別	

【留意事項】

※1 国有林材の安定供給システム申請書の内容と整合を図ってください。

原則記載された販路先への販売となります。

※2 共同申請の場合は、申請者全員を対象にこの表を作成してください。その際、販売先が多い場合は適宜販売先を追加してください。

※3 公告の樹材種別予定数量と整合を図ってください。

※4 加工品等の販売先が多数の場合は、販売先の業態ごと(例:製材工場、ハウスメーカー等)にまとめて記載いただいても構いません。

※5 非住宅用又は輸出用として製造又は販売する場合、丸太を供給する場合はチェックを入れてください。

※6 A材は製材、B1材は合板、LVL、集成材、B2材は矢板、パレット、梱包材を想定していますが、それに関わらず具体的な用途を記載してください。

5 施設整備等の新規性及び政策との整合

記入例

取組評価点②

- 【留意事項】
- 申請時における取組状況について、新規性に関する事項の有無にかかわらず記入してください。
 - 複数の事業者が共同で申請する場合は該当する事業者すべてについて記入してください。
 - 高性能林業機械の導入は、立木のシステム販売においてのみ評価の対象となります。
 - ※1及び※2で「その他」を選択した場合は備考欄にその内容を記入してください。
 - 都道府県や市町村等地方公共団体の策定した計画等に申請者の施設の新設、拡充、導入等が位置づけられている場合はその計画等の名称を記入してください(※3)。
 - 需要拡大に係る国策との整合に関する事項に該当する取組を申請時に行っている場合は、いつからどのような取組を行っているのか、今後どのような取組を行う予定なのか具体的に記入してください。
 - 整備年度については、施設完成年度を記入して下さい。

申請者名		○○製材㈱	△△△△△			
新規性に関する事項	施設の種類	製材機	選別機			
	新設・拡充・導入別※1	拡充	新設			
	整備年度	平成30年度	令和元年度			
	事業費(千円)	50,000	40,000			
	補助金額(千円)	25,000	20,000			
地域林政との整合に関する事項	補助金の種類※2	都道府県	国庫			
	補助金名	○○整備事業	□□推進事業			
	計画等への位置づけ※3	△△基本計画				
需要拡大に係る国策との整合に関する事項	非住宅の需要拡大に関する取組		本物件を○○ 庁舎建設用の 合板として△△ 建設へ納入予定			
	製品輸出に関する取組	2×4製品を○ ○度○○国へ 輸出した				
備考						

記入例

6 原木や製品の生産・流通に係るコストの縮減

取組評価点③

【留意事項】

- 前年度(〇〇年度)の実績を記入してください。
- 選択した申請者の主たる事業形態により①～⑦の中で、該当するものに記入してください。

① 製材工場、2×4工場、合単板工場、LVL工場、集成材工場

【留意事項】

- 工場の種類欄には、集成材、2×4、合単板、LVL、集成材の別に記入してください。
- 集成材工場でラミナを購入している場合(原木仕入数量が記入できない場合)は、ラミナ購入量に製材歩留まり50%で割り戻した数量を原木仕入数量として記入してください。

単位:m3

申請者名	〇〇森林(株)				
工場の種類	製材	プルダウンメニューから選択			
製品出荷数量 ①	100,000				
製品仕入数量 ②	30,000				
原木仕入数量 ③	120,000				
歩留 ④=(①-②)/③	58%				
備考					

② チップ工場

【留意事項】

- 生トンで管理している事業者は、全国木材チップ工業連合会の【別添8】「木材チップの換算係数」を用いて絶乾トン(BDt)に変換してください。

単位:BDt/月

申請者名	〇〇チップ工業(株)				
平均月産チップ生産量	1,000				
備考					

③ オガ粉工場

単位:m3/年

申請者名	□□木材(有)				
年間生産量	100,000				
備考					

④ 流通事業者

【留意事項】

- その他がある場合は、はい積料と合算して評価します。
- 国有林材が評価の対象となります。

申請者名	(株)△△				
市場手数料 %	7%				
はい積料 円/m3(税抜)	900				
その他 円/m3(税抜)					
備考					

記入例

⑤ バイオマス発電事業者

【留意事項】

- 生トンで管理している事業者は、全国木材チップ工業連合会の【別添8】「木材チップの換算係数」を用いて絶乾トン(BDt)に変換してください。

単位:BDt

申請者名		〇〇発電(株)			
年間使用チップ総量		15,000			
間伐材・林地 残材等	自社製造分	10,000			
	購入分	5,000			
	計	15,000			
	総量に占める 割合	100%			
熱利用の有無 備考		有			プルダウンメニューから選択

⑥ 住宅メーカー・製紙メーカー

【留意事項】

- 地域材の主たる用途欄には、柱材、横架材、土台、構造用合板、その他のうち、該当するものを記入してください。その他とした場合は備考欄にその内容を記入してください。
- 地域材とは、申請者の事業地周辺において一般的に流通している木材のことをいいます。

申請者名		申請者名	(株)△△ハウス		
		単位	m3		プルダウンメニューから選択
木材使用量			1,000		
		うち地域材 使用量	200		
		地域材使用 割合	20%		
		地域材の主た る用途	柱材 横架材 土台		プルダウンメニューから選択
備考					

⑦ 素材生産事業者

【留意事項】

- 前年度と前々年度の点数を記入してください。

単位:点

申請者名		□□林業			
事業成績 評定点	〇〇年度平均	75.0			
	□□年度平均	81.0			
	2ヶ年平均	78.0			
備考					

7 国有林の政策への貢献

取組評価点④

【留意事項】

- 公売で購入した立木販売物件の前年度実績(□□年度)を記入してください。
- 立木のシステム販売物件は対象外です。
- 他局の立木販売物件購入件数も実績となります。

申請者名		□□森林組合			
国有林の立 木販売物件 購入件数 (公売)		5件以上			プルダウンメニューから選択
	うち分収育林 購入件数	3件			
備考					

記入例

8 地域の民有林管理への貢献

取組評価点⑤

【留意事項】

○ 前年度(〇〇年度)の実績を記入してください。

申請者名		(株)△△林産			
森林経営管理法に基づき市町村から民有林管理を再委託	再委託件数(件)				
	再委託面積(ha)				
森林経営計画を策定して民有林を管理経営	計画策定件数(件)	2			
	管理面積(ha)	50			
森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託	受託面積(ha)	70			
備考					

9 安全対策の取組

取組評価点⑥

【留意事項】

- 前年度(〇〇年度)の実績を記入してください。
- 重大災害とは、死亡災害、労働者災害補償保険法施行規則別表第1の障害の等級表の等級区分中、第1級から第3級までに該当すると思われる災害、同一災害で3名以上の被災者を出した災害、第三者を死傷させた事故、その他特に異例な事故又は災害のことを言います。

申請者名		(株)△△林産			
4日以上の労働災害の件数		0件	プルダウンメニューから選択		
重大災害の有無		無			
備考					

10 クリーンウッド法における登録木材関連事業者

取組評価点⑦

(1) 申請者が素材生産事業者以外の場合

【留意事項】

- 申請時における登録木材関連事業者について記入してください。
- 申請者のうち、登録木材関連事業者に該当する事業者について記入してください。
- 種別欄には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

申請者名		(株)△△林産			
登録番号		〇〇〇〇			
種別		第一種木材関連事業者	プルダウンメニューから選択		
備考					

(2) 申請者が素材生産事業者の場合

【留意事項】

- 申請時における登録木材関連事業者(協定取引者)をすべて記入してください。
- 種別欄には、第一種木材関連事業者、第二種木材関連事業者の別を記入してください。

協定取引者名		□□組合			
登録番号		〇〇〇〇			
種別		第一種木材関連事業者	プルダウンメニューから選択		
備考					

記入例

11 ワークライフバランス等の推進

取組評価点⑧

【留意事項】

○ 申請時において該当する部分に○を記入してください(複数記入可能)。

申請者名	<input type="checkbox"/> 共同組合	<input checked="" type="checkbox"/> 株△△林産	<input checked="" type="checkbox"/> 株△△ハウス		
えるぼし認定企業			○		
プラチナくるみん認定企業					
くるみん認定企業			○		
ユースエール認定企業			○		
くるみん認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準9の基準を満たしている			○		
過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続している	○	○	○		
備考					

12 働き方改革

取組評価点⑨

【留意事項】

○ 申請時において該当する部分に○を記入してください(複数記入可能)。

申請者名	<input type="checkbox"/> 共同組合				
労働生産性の向上のため、効率的な作業システム、工程管理の工夫等を行うとともに、生産性向上の目標を持って取り組んでいる					
現場従事者の技術向上に向け、技術指導、研修会・講習会の開催・参加、資格取得への支援等を実施している	○				
作業の平準化、天候に応じた就業調整等により、現場作業員の休暇日数の確保と休養、健康管理に組織的に取り組んでいる	○				
備考					

13 森林管理局長の評価

記入例

取組評価点⑩

(1) 公告前年度から過去3年度の国有林での分取造林契約実績

【留意事項】

- ・△・○年度を評価の対象とします。
- 分取造林契約書の写しを添付して下さい。
- 他局の契約実績についても評価の対象とします。

申請者名 (協同申請者も記載)	<input checked="" type="radio"/> ○産業株	<input type="checkbox"/> □組合		
署等名	△△森林管理署	<input checked="" type="radio"/> ○森林管理署		
契約日	○年○月○日	△年△月△日		

(2) 採材・造材又は仕分け研修会等の現地実施について

【留意事項】

- 公告日から過去2年間の実績について記入して下さい。
- 素材生産、流通、加工の間で丸太の用途に対する認識を共有するために、申請者が主催し実際に木材を見て行った現地研修会等に限りです。
- 実施内容が確認出来る資料を添付して下さい。

申請者名 (協同申請者も記載)	<input type="checkbox"/> □共同組合			
開催日	○年○月○日			
主な参加者 (素材生産・流通・加工)	<input type="checkbox"/> □林材(有)	<input checked="" type="checkbox"/> △製材株		

(3) 引渡を円滑に行うための工夫(□□・○○年度実績及び本物件での取組)

①最終物件

【留意事項】

- 隣接者への配慮、素材生産業者との連携、未販売材の保管等、引渡地点を円滑に利用するための取組とともに、立地条件等引渡地点の選定理由を記載して下さい。
- 森林管理署が管理する土場を利用する物件については、土場の利用上の隣接者への配慮、素材生産業者との連携、未販売材の保管等、引渡地点を円滑に利用するための取組について記載して下さい。
- ・○○年度の協定実績が無い場合は、実績無しと記載して下さい。
- 本物件の引渡地点の所在等が確認出来る書類を添付して下さい。森林管理署が管理する土場を利用する物件については不要です。

申請者(代表者)	□□年度	○○年度	本物件
<input type="checkbox"/> □共同組合	具体的に記入してください	具体的に記入してください	具体的に記入してください

②山元物件

【留意事項】

- 速やかな数量確定等への取組を記載して下さい。(素材生産業者との連携及びパルプ材等の速やかな搬出・数量確定、未販売材の保管等)
- ・○○年度の協定実績が無い場合は、実績無しと記載して下さい。

申請者(代表者)	□□年度	○○年度	本物件
<input checked="" type="radio"/> ○森林株	具体的に記入してください	具体的に記入してください	具体的に記入してください

(4) 小径木の販路拡大についての取り組み

【留意事項】

- 小径木(主としてスギ、ヒノキ、カラマツ13cm以下)の販路拡大についての取り組みを記載してください。

具体的に記入してください

(別添)

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書 添付書類

国有林材の安定供給システムに係る企画提案書の提出に当たり、次の書類を添付いたします。

添付する書類	添付書類の内容	該当する部分	備考
プルダウンメニューから選択	機械の新設、拡充、導入等を証明する書類の写し	取組評価点②	書類とは納品書、請求書、領収証等。高性能林業機械は、立木のシステム販売のみ評価対象。
	新設・拡充・導入した機械に関する自治体の計画書又は補助金の請求書等の写し	取組評価点②	
	前年度(〇〇年度)の国有林の立木販売売買契約書の写し	取組評価点④	公売物件に限る。
	森林経営管理法に基づく民有林管理の再委託を証明する書類の写し	取組評価点⑤	
	申請者が策定した森林経営計画の写し	取組評価点⑤	
	森林経営計画策定者から民有林の森林施業を受託した場合における発注者が策定した森林経営計画の写し及び当該森林の森林施業を受託したことを証明できる書類の写し	取組評価点⑤	
	登録木材関連事業者の登録証の写し	取組評価点⑦	素材生産事業者が申請する場合は、協定取引者の登録証の写し。
	えるぼし認定企業、プラチナくるみ認定企業、くるみ認定企業、ユースエール認定企業の認定証の写し	取組評価点⑧	
	くるみ認定の認定基準7、認定基準8及び認定基準8の基準を満たしていることが分かる就業規則等の写し	取組評価点⑧	
	過去3年間に若手(35歳未満)の新規雇用があり申請の日まで雇用が継続していることを証明できる書類の写し	取組評価点⑧	
(1)分取造林契約書の写し (2)現地研修会等の実施内容が確認出来る資料を添付してください。 (3)引渡地点の所在等が確認出来る書類を添付してください。(最終物件)※1	取組評価点⑩		

※ 添付する書類欄に○を記入してください。

※ 添付書類は協定予定者を選定する際の審査に使用します。審査以外に使用することはありません。

※1 原木の引渡し地点を申請者が指定する物件については、林産物の保全及び検知等の作業が出来る土地(スペース)の所在等が確認出来る書類を添付してください。